

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 3 日 (火)
------------------	-----	----------------------

7. 運営	メンバー	(常勤)松本恵美子・竹内里加・小笠原奈緒美・宮崎みずき・楯美優・長友綾佳・曾我幸(パート)牧奈緒美・中村由美子・木下美代子・加藤容子・木村千恵子・古川隆雄
-------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6	4	0	1	11

前回の改善計画	地域の行事に積極的にに関わり、ふれあいの家の役割を示す。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域発信の行事にはほとんど参加できなかったが、ふれあいの家での行事を地域に発信できることはできた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	7	3	0	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9	3	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	7	3	1	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	5	3	1	1	9

できている事	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族や利用者からの意見や私的を真摯に受け止め、改善につなげる事ができた。またケース会議やラインワークスを活用し、情報共有できた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
具体的にどんな場面で地域に必要とされるかを明示できず、取り組みができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に具体的にどんな場面で地域で必要とされるのかを考え、それに伴った取り組みを行う。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 3 日 (火)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	(常勤)松本恵美子・竹内里加・小笠原奈緒美・宮崎みずき・楯美優・長友綾佳・曾我幸 (パート)牧奈緒美・中村由美子・木下美代子・加藤容子・木村千恵子・古川隆雄

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	8	4	1	0	13

前回の改善計画	外部研修で学んだ事を伝達講習し、全体のスキルアップを図る
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修で学んだレクの方法等をスタッフに伝達し実践することができた

0

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	10	3	0	0	13
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	10	2	1	0	13
③ 地域連絡会に参加していますか	7	1	0	2	12
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	10	2	0	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
オンライン研修も含めて、多くの研修に参加することができた。リスクマネジメントに関する研修を開催し、リスクに対する意識を向上することができた。小規模部会や運営推進会議に参加することができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
外部研修の機会がない職員がいる。 (理由)勤務時間や勤務日に制限があり勤務の調整が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
常勤以外の職員にも外部研修の機会を設ける。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 3 日 (火)
9. 人権・プライバシー	メンバー	(常勤) 松本恵美子・竹内里加・小笠原奈緒美・宮崎みずき・楯美優・長友綾佳・曾我幸 (パート) 牧奈緒美・中村由美子・木下美代子・加藤容子・木村千恵子・古川隆雄

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10	2	1	0	13

前回の改善計画	特に通いの場で、不用意に利用者の情報を話さないようにし、プライバシーの保護に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	各職員の、個人情報の保護に関する意識が高まっているため、お互いが気を付ける事ができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	13	0	0	0	13
③	プライバシーが守られている	11	1	0	1	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	1	0	1	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	1	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待、身体拘束、プライバシー保護に関して意識が高まっている。 日々の関わりの中で、職員同士が虐待や身体拘束について意識しているので、問題となる行動があれば会議等で話し合う事ができた。 研修や委員会活動が活発に機能し、職員への周知が行き届いてきた。 (理由)	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見人制度に関して理解を深められなかった。 (理由) 実際に導入に至る利用者がなく、現実的ではなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
更に拘束や虐待に意識を向け、小さな芽を摘み取ることができる職場環境を構築する。	